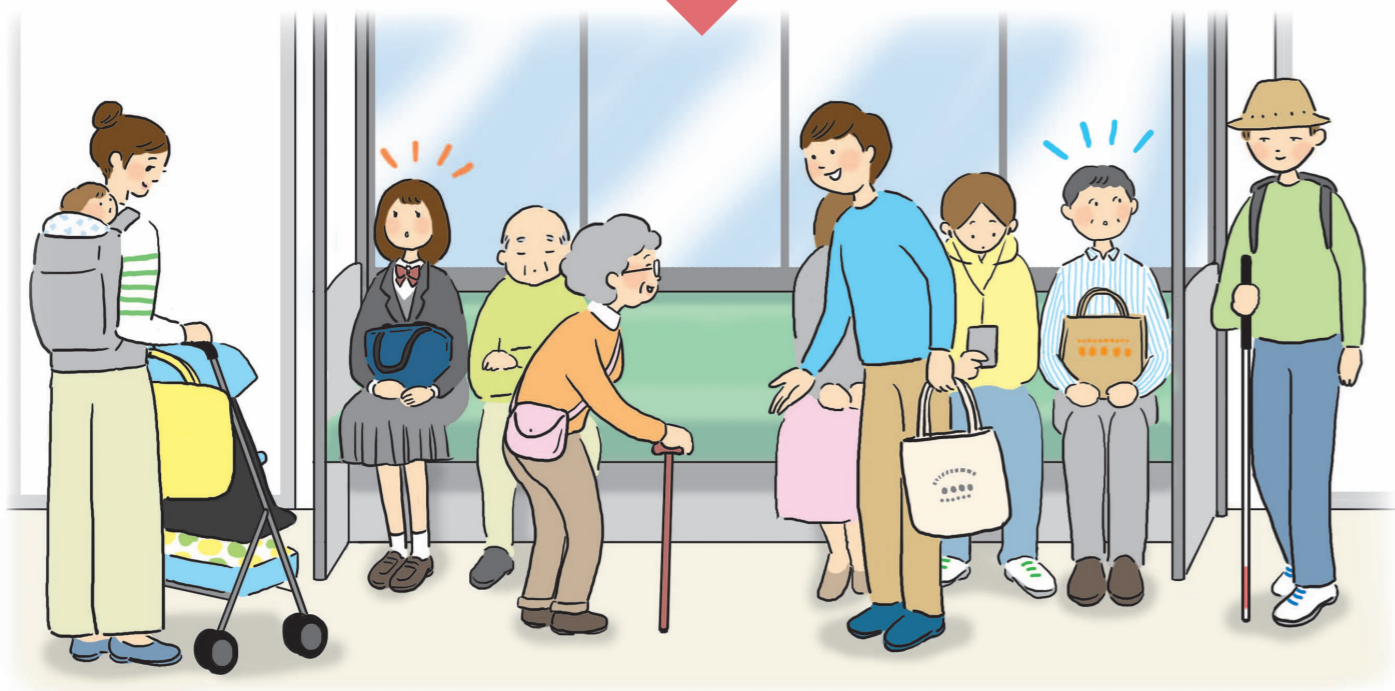


でんしゃない すわ
電車内で座っていたら、
つぎ の
次のような人たちが乗ってきました。
せき こえ
席をゆずる声かけをしたときの、
おも かんが
それぞれの思いを考えてみましょう。

こえ あい て き
声をかけ、相手に聞く

みせ いり ぐちちか
お店の入口近くで、
こま ひと
困っている人がいます。
こえ て つだ ほうほう
声かけやお手伝いの方法を
かんが
考えてみましょう。



気づきのポイント!

- お手伝いは「してあげる」のではなく、「お互いさま」の気持ちでさりげなく。
- お手伝いが必要ないときもあります。相手に聞くことが大切です。



気づきのポイント!

- 「どうしたらよいか」を知るためには、相手に聞く(コミュニケーションをとる)ことが大切です。



事例 座るとき、座らないとき

case 1 「ありがとうございます。(荷物が多いので助かります)」

case 2 「荷物や子どもの体勢を変えるのが大変なので、座らなくて大丈夫です」

case 3 「ありがとうございます。どの席が空いていますか」

case 4 「ドアの近くが降りやすいので、立ったままで大丈夫です」

case 5 「ありがとうございます。(体が不安定なので助かります)」

case 6 「立ち上がるのが大変なので、ゆずっていただかなくて大丈夫です」

それでも声をかけよう

私にできる
ちょっとしたこと

- 「大丈夫です」と断られることがあるかも知れませんが、そんなときは「困っていなかったんだ、よかった」と安心しましょう。
- 一度断られても、みんなが同じ状況とは限りません。困っていそうな人がいたら、また声をかけましょう。
- 外国から来た人は電車の乗り換え等に迷うことも多く、間違っていないか確かめたいこともあります。
- ジェスチャー(うなずきなど)で伝えると安心できます。



私にできる
ちょっとしたこと

入口ご案内
しましょうか?

● こんなことも
役立ちます

簡易
スロープを
出しますね

ありがとう!

事例 車いすの人の降り方 一例

case 1 ありがとうございます。バックで降ります

case 2 回転して前向きで降ります

開 ボタン
押しています

エレベーター内の
スペースは広い方が
操作しやすいので
お先にどうぞ